

プレシオ国際特許事務所・金杜律師事務所合同セミナー  
日中におけるパラメータ発明の出願実務及び中国における実用新案制度の戦略的活用

【日時】 2017年11月9日（木曜）受付開始 14：40

講演 15：00～17：30

第1部（日本化学分野） 15：05～15：45

第2部（中国化学分野） 15：50～16：30

第3部（中国機械電気分野） 16：40～17：20

総合質疑 17：20～17：30

講師を囲んで懇親会 17：30～19：00

【場所】 東京都品川区東五反田 2-3-5 五反田中央ビル

STANDARD 会議室五反田ソニー通り店

受付・講演会場：6階 6B 会議室

アクセス方法ご案内 <http://gotanda.spaceuse.net/map/>

【セミナーの概要】

今回のセミナーでは、化学分野と機械電気分野の出願実務の留意点について、日本と中国の専門家が説明いたします。化学分野では、比較的広い権利範囲を狙えることからパラメータ発明が良く用いられていますが、特に追試データの提出について審査、審判、訴訟の各段階で固有の留意点がありますので、日中両国の運用・判例を踏まえて解説します。機械電気分野で中国企業は実用新案制度を活用しています。また、日本企業も戦略的に実用新案制度の利用を行う企業が出てきました。日本ではあまり活用されていない実用新案制度が中国で利用されている意義について解説いたします。

【セミナーの項目】

第1部（日本化学分野）

「数値限定発明・パラメータ発明の実務」（プレシオ国際特許事務所代表 速水進治）

- 1) パラメータ発明をうまく権利化するには？  
請求項の切り口、明細書の作り込みのノウハウ
- 2) パラメータ発明の特許を攻撃する手法  
特に記載不備の観点から

第2部（中国化学分野）

「中国での審査、審判、訴訟実務経験に基づいてパラメータ発明について特別に留意すべきこと」

（金杜律師事務所パートナー 楊宏軍）

- 1) 実体審査段階における、パラメータ発明の新規性、進歩性の判断基準、及び専利局での追加実験データの取扱い
- 2) 無効審判段階における、審判請求人の挙証責任と専利復審委員会での追加実験データの取扱い
- 3) パラメータ発明に基づく侵害訴訟段階における、権利者の立証責任

### 第3部（中国機械電気分野）

「中国ではなぜ実用新案制度が利用されるのか？」（金杜律師事務所パートナー 馬立栄）

中国では、実用新案の出願件数が増えつつあり、2016年は実用新案の受理件数は147万件強となり、前年比で30.9%の伸びとなりました。その背後にはどんな原因があるのでしょうか？

- 1) 中国実用新案制度のメリット
- 2) 中国実用新案制度の概況
- 3) 中国実用新案権が使える事例

#### 【講師紹介】

[名前]速水 進治（はやみ しんじ）

[経歴] 1997年弁理士登録。国内大手特許事務所を経て、2004年にプレシオ国際特許事務所を設立。特許出願にあたっては、競合の参入をしっかりと阻止する“使える特許”の生成にフォーカスし、事業を守り育てる観点から権利化のシナリオを提案する。企業での開発経験を踏まえ、実施例のための実験の進め方についてもきめ細かなアドバイスを行っている。

[名前]楊 宏軍（よう こうぐん/Yong Hongjun）

[経歴] 金杜律師事務所(King & Wood Mallesons 法律事務所)パートナー。1996年中国弁理士登録。2000年中国弁護士登録。中国某大手特許事務所を経て、2002年に金杜法律事務所の知的財産グループの創立に参加し、以降特許部の日本語チームの責任者パートナーを務める。長年一貫して医薬、化学分野における日系企業の中国権利化・権利活用業務を代理しており、多くの実績を有する。日本企業の中国市場におけるニーズを的確に把握し、日本とは異なる中国知財制度の専門家の観点から、クライアントに様々な権利化・権利活用の提案を行っている。

[名前]馬 立栄（ま りつえい/Ma Lirong）

[経歴] 金杜律師事務所(King & Wood Mallesons 法律事務所)パートナー（東京オフィス駐在）2006年中国特許弁理士登録。中国某大手特許事務所を経て、2011年に金杜法律事務所に入所、特許部日本語チームの一員として東京オフィスに常駐している。機械・電気分野の日本企業の中国出願や中間手続き、無効鑑定、FTO調査などの代理に関して、長年の経験と多くの実績を有する。中国権利化・権利活用業務について適時提案を行うとともに、積極的に中国知財情報を発信している。また、より身近な弁理士として、お客様の全面的なフォローに努めている。

【使用言語について】 日本語

【参加費用】 講演会・懇親会とも無料

【申込方法】

プレシオ国際特許事務所ホームページ（<https://www.snowdrops.gr.jp/seminar.html>）より、必要事項をご記入の上お申し込みください。

会場の都合上、定員50名、先着順締め切りとさせていただきます。

当日は名刺を2枚持参して会場にお越し頂き、1枚は受付にご提出、1枚はネームプレートにご使用ください。

なお、本セミナーは一般的な情報、講演者個人の見解等の提供を目的とするものです。

以上